白糠学園だより

白糠町立白糠学園　令和８年９月３０日発行　ＮＯ．６

【教育理念】 自主　共生
【校訓】 自主・創造・協働
【教育目標】
・自ら学ぶ創造性豊かな人の育成[知]
・心豊かで思いやりのある人の育成[徳]
・自らを鍛えたくましく生きる人の育成[体]

心遣い

校長　蠣崎　浩一

つい先日まで、バレーボールのアジア選手権が開催されておりました。今回は、男子の大会終了後にあったエピソードに焦点を当てて『心遣い』について考えてみます。このエピソードの主人公はキャプテン石川選手です。どれもイランとの決勝戦が終了した後に起きたことです。

①イランの子どもたちにバレーを教える

イランのピアッツァ監督が、決勝戦終了直後、石川選手に「15 分でいいから（試合観戦していた）イランの子どもたちにバレーを教えてくれないか」ということを申し出ました。石川選手はその申し出を快く受け、20 分ほど子どもたちにバレーを教えたそうです。石川選手はバレーを教えている間、ずっとしゃがんで、子どもの目線に合わせて笑顔で指導していたそうです。

②イランでバレーを頑張っている子どもたちへのプレゼント

同じく、イランのピアッツァ監督は、石川選手にイランでの練習風景を動画で見せました。ぼろぼろのボールや靴で一生懸命練習している様子を見て、石川選手はチームメイトに動画の話をしました。すると、石川選手を先頭に高橋選手や西田選手などが一緒に段ボール一杯の新品のボールなどをプレゼントしたそうです。

③イランのバレー振興のための寄付

後日ですが、優勝した日本への賞金とＭＶＰを受賞した高橋選手の賞金を併せて２千万円を、正式な機関を通してイランのバレーボール振興のために寄付したそうです。

④イラン選手団への思いやり

決勝戦が終わり、イラン選手団が空港に向かおうとしたとき、バスがエンジントラブルをおこして動かなくなりました。その時、石川選手が、日本選手団に「今すぐバスを降りて、イラン選手団にバスを譲る」という話をしたそうです。こうしてイラン選手団は帰りの飛行機に間に合って、無事帰国できたそうです。

どれも「美談」で済まされてしまいそうですが、石川選手のとった行動、日本選手団のそれに対する理解と行動、どれをとっても『心遣い』であります。これらのニュースは、ネットを中心に配信されており、YouTube のショート動画でも公開されています。フェイクニュースかもしれないと思うかもしれませんが、これが本当のことであれば、その『心遣い』は私たちも学ぶべきものだと思います。

『心遣い』は簡単にできるものではありません。日頃からその心がなければできないことです。みなさんは、その心を誰に対してどのように遣っていますか。

通知表の配付について

１０月６日（火）に、通知表を配付致します。前期(９月まで)のテストの結果や授業の様子をもとに成績をつけてあります。具体的な学習中の様子や子どもの学びの姿、進歩した面等は、学校からの欄にコメントが記載されていますので、お子さんの意欲を高め、よさをさらに伸ばす資料としてご活用ください。

尚、１０月１６日（金）までに担任が回収することになりますので、お忘れのないように宜しくお願い致します。

１０月行事予定

日	曜	行事予定
1	木	**※変則時程**　常任委員会
2	金	合唱リハーサル　釧路工業説明会(９年対象) 前日準備（１４：２０～）
3	土	土曜授業(第４回文化祭Ⅰ)
4	日	
5	月	臨時休業（初等部）振替休業日（中・高等部）
6	火	**※変則時程**　通知表・体力テスト結果配付 視力検査（1・2 年）ノーゲームデー 児童生徒会役員選挙リハーサル
7	水	視力検査（３・４年）　田中学園⑪ 学力テスト９年（総合 B）
8	木	なかよしタイム　8 年職場体験学習 in 釧路
9	金	視力検査（５・６年）　歩き登校日
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	SC 来校
14	水	児童生徒会役員選挙　釧路商業説明会(9 年対象)
15	木	歩き登校日 教育相談（中・高等部）３年社会見学
16	金	教育相談（中・高等部）学校省察Ⅰ　通知表回収
17	土	
18	日	
19	月	教育相談（中・高等部）
20	火	全校朝会（認証式）　教育相談（中・高等部） 文化祭Ⅱ総練習(2～4 時間目)
21	水	歩き登校日　９年総合発表　田中学園 二計測（1・2 年）教育相談（中・高等部）
22	木	**※変則時程** 常任委員会 二計測（3・4 年）
23	金	漢字検定　　二計測（５・６年）
24	土	土曜授業(第４回文化祭Ⅱ) 白糠町青少年海外研修(～30 日)
25	日	
26	月	振替休業日(前期課程)
27	火	教育相談（初等部）高校説明会（７、８年）白学
28	水	歩き登校日　　進路説明会（後期保護者） 教育相談（初等部）　英検 ESG(６年)
29	木	常任委員会　　教育相談（初等部）
30	金	学校省察Ⅰ　クラブ(3 年見学)　定時退勤日
31	土	

5年生宿泊研修(8/26～27)






２学期が始まってすぐ、５年生１２名が１泊２日の宿泊研修でネイパル厚岸を訪れました。焼き板クラフトや野外炊飯、夜のキャンプファイヤーなど、普段の学校生活ではできない様々な体験を通して、集団生活における規律の大切さを学ぶとともに、友達と協力することのよさを実感し、学年の仲間との絆を深めることができました。

また、総合的な学習の時間や国語科と関連させ、白糠町と厚岸町の食について比較する学習も行いました。それぞれの町の道の駅を見学し、地域の特産品や食の魅力に触れることができました。

学びあり、笑顔ありの、充実した２日間となりました。






6年生修学旅行(9/2～3)

５年生の宿泊研修の翌週、６年生１９名が修学旅行で十勝・帯広方面を訪れました。

１日目は「明治なるほどファクトリー」の見学や「柳月スイートピアガーデン」でのクッキーづくり、２日目は帯広市緑ヶ丘公園やとかちプラザ周辺での自主研修を行いました。

あいにくの天候により予定を変更する場面もありましたが、「『時』を守り、『場』を考え、マナーと思いやりの輪を広げる修学旅行」をスローガンに、一人一人が責任をもって行動し、仲間と協力することの大切さを学びました。さまざまな体験を通して仲間との絆も深まり、大切な思い出となる充実した２日間となりました。

白糠町小中芸術文化鑑賞会

前期課程は劇団影法師による「もったいないミュージカル」、後期課程は「狂言」を鑑賞しました。見慣れた体育館にたくさんの舞台装置が設置され、いつもの空間が劇場に大変身！迫力のある演技や音楽に子どもたちは引き込まれ、ワクワクしながら楽しみました。後期課程では、狂言の鑑賞に加えてワークショップも行われ、実際に狂言の動きや表現を体験しました。普段の学校生活ではなかなか味わうことのできない、「本物に触れる」貴重な経験となりました。今回の鑑賞会を通して、子どもたちの感性や文化への興味がさらに広がることを願っています。




保体委員会企画

保体委員会が、前期課程と後期課程の交流と体力向上を目的にレクを企画しました。９つの学年を３回に分けて行い、初回は１・２・９年生による「おにごっこ」です。９年生のお兄さん、お姉さんが鬼になり、１・２年生を元気いっぱい追いかけました。低学年の子どもたちも笑顔で逃げたり、９年生と一緒に走ったりしながら、楽しい時間を過ごしました。

最後は、みんなで記念撮影。年齢の大きく異なる児童生徒が自然に交流できるのも、９年間の学びをつなぐ義務教育学校ならではの光景です。




読み聞かせ、ありがとうございました




今月は３・４年生で読み聞かせが行われました。読んでいただいた本は『へいわってすばらしい』。沖縄県の小学1年生が書いた詩をもとに、絵本作家の長谷川義史さんが絵を描いた絵本です。家族や友達と笑い合えること、安心して毎日を過ごせることなど、子どもならではの素直な思いが込められており、身近な日常を見つめながら「平和って何だろう」「平和のために自分にできることは何だろう」と考えるきっかけを与えてくれる一冊です。真剣に耳を傾ける子どもたちの様子が印象的でした。